

しゃこうき どぐう

遮光器土偶 作品の情報

1. 本物があるところ（展示されているときもあります）

東京国立博物館

2. 作られた時代

ばんき

縄文時代（晩期）・紀元前 1000-前 400 年ごろ

3. 見つかった場所

きづくりかめがおかいせき

青森県つがる市木造亀ヶ岡遺跡（土の中）

4. 見つかった時代

明治 19（1886）年、農作業中に見つかりました。

5. 大きさ（本物・レプリカ 両方とも同じです）

高さ 34.2 cm 幅 25.3 cm 厚さ 9.5 cm 重量 1440g

6. 材料

（本物）粘土、人の手で作りしました、昔は色が塗ぬられていました。

中は空洞です。

（レプリカ）樹脂製、機械で作りました。

「ColBase: 国立文化財機構所蔵品統合検索システム」

<https://colbase.nich.go.jp/>

4つの国立博物館（東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館）と一つの研究所（奈良文化財研究所）の所蔵品を、横断的に検索できるサービスです。

（遮光器土偶）

https://colbase.nich.go.jp/collection_items/tnm/J-38392?locale=ja

この URL から遮光器土偶の高画質な画像や音声ガイドのダウンロードができます。